

第 1 回 日本模型ヨット協会 DF65 選手権大会 参戦記

J664 池松靖之

DF クラスについては、過去「ワンデザインクラス」というくくりで DF95 のレースが 4 回実施された経緯があります。今回は「初の DF65 も加えた DF のみの 2 クラス同時開催」という内容で大会が企画されたところ、2 クラスでのべ 33 名といった多くの選手の参加となりました。

DF クラスは、正真正銘の「ワンデザインクラス」です。セール以外のほぼすべてのパーツはオリジナルの仕様が求められますので、艇間の性能差はありません。RC ヨット初心者向けのおすすめクラスですが、経験者にとってはレース結果の言い訳を艇のせいにはできないシビアなクラスでも有ります。すなわち RC セーリングをスポーツとして楽しみたいすべての人にとって最適のクラスなのです。昨年 DFICA（国際クラス協会）が設立され日本でも国内クラス協会設立が待たれるところです。

南北に長い彩湖で 1 日目 2～5m、2 日目 1～4m と「北」が安定して吹きました。おかげでほぼすべてのレースで、選手はコースに沿って艇とともに風上・風下を移動しながら艇を近くに見て操船することが出来ました。また両日ともにスタートマークを下マーク（ゲート）に流用することで第 1 レグを長めにとれました（図参照）。結果、第 1 上マークの大混雑を解消し 16 艇のレースを難なく運営できました。1 日目、上下（カミシモ）100m といった DF65 にとってのロングコースに 16 艇が一斉にスタートする様はまさに壮観でした。（DF95 と併せると 1 日目は 15 レース消化）

風上航（クローズホールド）は直線距離の約 1.4 倍となるので上下（カミシモ）100m のコースだと 2 周でほぼ 500m を帆走することになります。艇速が 1% 違えば 5m の差ができるわけで、とてもコース取り戦略だけでは安定的に上位の成績を収めるのは難しいです。したがって DF65 でのロングコースとなるとチューニングが重要な鍵となります。今日 DF クラスの世界的な流行で YOUTUBE 等多くのチューニング解説を目しますが、今や「勘や経験」ではなく「定量的なチューニング」をいかに再現できるかが勝負の分かれ目でしょう。

2 日間に渡り使用したリグは全員「A+」、以下自身の「定量的なチューニング」A+リグ数値参考です。（養生テープにマジックで記入してデッキの上に貼りいつでも見れるようにしました）

- | | | |
|------------------|--------------------------|---------|
| ①マストレーキ（傾き） | ※フォアステーアイからパウバンパー手前までの距離 | 963mm |
| ②マストステップ（曲がり調整） | ※マストステップほぼ前後真ん中 | |
| ③ジブセールのドラフト（深さ） | ※ブーム中心とフットの最大間隔 | 25mm |
| ④ジブブームの開き | ※マスト中心からトッピングリフト最下部までの距離 | 45mm |
| ⑤ジブツイスト（リーチの開き） | ※マスト中心からリーチまでの最大距離 | 55～60mm |
| ⑥メインセールのドラフト（深さ） | ※ブーム中心とフットの間隔 | 30mm |
| ⑦メインブームの開き | ※ボートの中心線からブームの中心までの距離 | 30mm |
| ⑧メインツイスト（リーチの開き） | ※バックステーからリーチ（第 2 バテン）の距離 | 40～60mm |

風速によりウェザーヘルム微弱に出るように調整

また上記チューニングに加え以下の2点が私のこだわりポイントです。

- ・アップグレードウインチサーボ

昨年発売されたDF65・DF95 共用（ドラムは別々）の高性能ウインチを使用。セールの微妙な出し入れにより常に風を捉えることが出来るようになりました。レースで勝ちたい人の必需品です。

- ・サバイバルシートのテルテール

薄くて風に敏感で視認性抜群です。ジブセールの上下2か所に取り付けるとツイストの角度によって微妙になびきかたが変わります。これをもとにセールを風に合わせます。複数個所につけると水滴などで1か所が貼り付いても大丈夫です。

さてレース展開ですが、1日目を終了した時点で8レースを消化、2位に9ポイントの差をつけトップに立つことができました。2日目は微風のコンディションから始まり艇を止めないようにドキドキでしたが、セールのリーチの締めすぎに注意しひたすらセールに風を流すことに専念したところ、何とか逃げ切ることができました。合計14レースで捨てレース2でした。

最後になりましたが、ボランティアの木村さん、パーツ供給サポートしていただいた無線帆走商会さん、遠路、関西・中部からお越しいただいた選手の皆さん、心から御礼を申し上げます。有難うございました。

1日目コース図（2周例）

スタート： ④、黄

フィニッシュ：④、黄 流し込み

上マーク：①、② ヒッチ

下マーク：④、③ ゲート

